

特定非営利活動法人 フォレストサイクル元樹 平成 24 年度総会議事録

1. 日 時 平成 24 年 6 月 17 日(日) 13 時～15 時
2. 場 所 泉中央市民センター 2 階会議室
3. 出席者数 9 名、(正会員 24 名、委任状 8 名、欠席 7 名)
4. 配布資料
 - ① 平成 24 年度総会議案書
 - ② 平成 23 年度決算報告書・平成 24 年度事業計画書

5. 審議事項

- 事案第 1 号 平成 23 年度事業報告及び収支決算報告の承認の件
- 事案第 2 号 平成 24 年度事業計画及び収支予算(案)の件
- 事案第 3 号 NPO 法改正に伴う定款の見直しの件
- 事案第 4 号 本年度の活動と事業について

6. 議事経過の概要及び議決の結果

開会の言葉・進行：理事 星野政博
開会の挨拶：理事長 蛇口昌俊

議長選出

蛇口昌俊が議長に選任され、議長は、総会成立の要件を満たして旨説明、本総会の成立を宣言した。

議事録署名人及び書記の選出

議長より、本日の議事の経過を議事録にまとめるに当たり、議事録署名人 2 名及び書記 1 名を選任したい旨を諮った結果、議事録署名人に村上智彦と畠中浩の 2 名が、書記に星野政博が満場一致で選任された。

審議

事案第 1 号

議長より、平成 23 年度事業報告及び収支決算報告につき説明し、逐次審議した結果、原案どおり、異議なく可決された。

事案第 2 号

議長より、平成 24 年度事業計画及び収支予算書(案)の件につき説明し、逐次審議した結果、原案一部訂正し、異議なく可決された。

1. 事業実施の方針

- ☆助成金は平成24年度240万円で、追分温泉関連の「再生可能エネルギー普及事業」に使途予定である。
- ☆議長より、間伐材ステーション事業については、別紙資料の通り説明され、「復興ログハウスの普及活動展開」の支出額の欄につき「未定」と記入することとした。
- ☆「間伐材ステーション仙台茂庭での定例活動」に関して、スケジュール等につき、確認された。
- ☆「茂庭台緑地の環境保全・整備活動」に関しては、議長より、仙台市太白区と委託契約して、長期的計画で進めていくことが確認された。地域の団体との連携も試行していく。
- ☆「再生可能エネルギー地産地消の推進活動」に関しては、石巻市追分温泉及び仙台市内で進めていくこととした。
- ☆「イグネ伐採作業引き受け」に関しては、可能な限り引き受け実施する。
- ☆「樹を使った体験会・教室・講座等の開催」に関しては、7/26・東大崎、8/4・5の「eco キャンプ IN 追分温泉」等の活動について、準備を進めることとした。
- ☆「木質バイオマス普及事業」に関しては、議長より、2011年2月の薪ストーブセミナーが好評であったこと、今年度は、南三陸・石巻・仙台市内の3エリアで予定することとした。
- ☆「間伐材利活用事業」では、議長より、ウッドブロック1万個作成したこと、今後ニーズの検証をして収益事業として実施していくことが説明された。
- ☆「復興ログハウス」に関しては、議長より、新しい助成金を申請中であること、加工場を確保して、雇用を生み出すことにつなげたいとの説明がなされた。

2. 団体保有機材・調達予定備品

議長より、資料の通り説明があり、承認された。

事案第3号 NPO法改正に伴う定款の見直しの件

議長より、NPO設立時からの経過につき説明があり、NPO法改正に伴う定款の“代表権”について意見を求めた。現行の定款通り「理事長が総意する」との内容で定款の変更はしない事が満場一致で承認された。

事案第4号 本年度の活動と事業について

議長より、以下につき、説明がなされ、会員各位により意見交換がなされた。

- ① 「eco キャンプ IN 追分温泉」の活動については、8/4・5、雨天決行、手伝い可能な方の支援がほしいこと、キャンプ・テントの貸出支援がほしいこと。参加者にテントを持参していただいてはどうか。参加者は未経験者を想定している。
- ② 会のポイントカードの活用を図る。付加価値を付けられる様展開予定。
- ③ ウッドブロックの販売先につき、アイデアほしい。幼稚園はどうか。アイコープのイベント時、託児所でどうか。蛇口理事長と辻会員より確認する。
- ④ イベントやセミナー・講座等、参加者アンケートを記入頂きニーズ把握と振り返りに使ってゆく。
- ⑤ イグネ伐採費用はいくらかかるのか。泉区のときは、搬出に費用がかかった。レンタカー・ガソリン代も費用大。約25万円で実施した。通常の半額以下。NPOの作業としては、木の上でのチェーンソー作業はできないこと、電線に係る場合は難しいこと、安全対策を確実に行なうことが話し合われた。
- ⑥ 薪の放射線値についての質疑があり、前年度からの経緯につき、蛇口理事長より説明がなされた。NEXCOの伐採木のサンプル測定値は基準を超えていたことから、現在は受け入れていない。

閉会のことば

星野理事より、

- ①会員数は、増減があったが、設立時の2倍の24名となった。
 - ②NPOの活動は、助成金等の活用を図りながら積極的に進められている。
 - ③今後もできる範囲での活動を続けていく。
- ということが話され、閉会された。

平成24年 6月17日

議長
議事録署名人
議事録署名人

蛇口昌俊彦印
村山智彦印
畠中浩一印